

長島小に児童書10万円分

東濃信金と石原電機工業 私募債活用、43冊贈る



児童代表の水野由紀さん(右)に目録を手渡す渡辺昭専務。恵那市長島町、長島小学校

東濃信用金庫(多治見市本町)と電気工業(中津川市千旦林)は7日、恵那市長島町の長島小学校へ児童書など約10万円分の書籍43冊を寄

贈した。

同社は今年9月、CSR型地域エール私募債1億円分を発行、同信金が引き受けた。この私募債は、金融機関などの引受先が手数料の一部を使い、発行企業が指定する学校に書籍や学用品を贈るもの。

同信金の吉村卓也営業統括部長と、母校という同社の渡辺昭専務が同校を訪ね、児童代表の6年水野由紀さん(12)に目録を贈呈。渡辺専務は「本の中の世界を楽しんで」と声を掛け、図書委員長の6年西尾慎音君(12)は「みんな本が大好き。大切に使います」と感謝した。

中津川市苗木の苗木小学校にも約10万円分の書籍を贈る予定。

(三輪真大)